

議案第3号

白井第二小学校区
みどりの里づくり協議会

まちづくり計画（案）
『令和3～5年度』

令和4年1月

目 次

1. 地域の現状	1
①地域の概要	1
②基礎データ	1
③地域の宝	2
2. 地域の課題	
①分野ごとの課題	4
②地域団体の課題	9
③地域団体の活動	18
④アンケート調査結果	31
3. まちづくりの将来像と基本方針	35
4. 取組分野、事業目標、事業名、実施内容など	36
〔分野別 3か年事業計画・予算計画〕	
安心安全なまちづくり	36
(交通安全、防災、防犯)	
美しい景観と伝統文化を大切にすまちづくり	37
(ごみの減量資源化、景観環境美化、伝統文化)	
みんなが交流し、助け合うまちづくり	38
(住民同士の交流、外国人との共生、福祉)	
地域を元気にすまちづくり	39
(地域活性化、総務)	
テーマ別予算額一覧	40
5. 白井第二小学校区みどりの里づくり協議会組織図	42
6. 白井第二小学校区みどりの里づくり協議会設立までのあゆみ	43

1. 地域の現状

①地域の概要

白井第二小学校区は市の北部に位置し起伏に富んだ地形を有し、緑豊かな里山がみられます。区域北側を流れる「金山落」と呼ばれる川は下手賀沼へつながっており、この川の両側には桜並木が続き「今井の桜」として親しまれています。

また、平塚地区から今井地区、富塚地区を結ぶ道路は、江戸時代に鮮魚を江戸に運ぶため「鮮魚道（なまみち）」と呼ばれ、街道筋には国指定の重要文化財の「滝田家住宅」や県指定文化財の「延命寺の観音堂」、また富塚地区には同じく県指定文化財の「小金牧の牧士資料」、名内地区には市指定文化財の「東光院の木像地蔵菩薩立像」等の文化財が多く点在するほか、「旧平塚分校」や城址跡など他の地域ではあまり見ることができない、歴史的建造物も多くみられる地域でもあります。

地域の産業は、市特産の梨や米、野菜などの農産物が盛んに行われているほか、地区中心部には白井工業団地が立地しており、ともに白井の産業を支えています。

一方、小学校区の人口を見ますと第二小学校区は最も面積が多い反面、人口が一番少なく、ピーク時の平成 22 年には 3,500 人を超えていた人口も現在は約 3,100 人と減少しており、令和 17 年には 3,000 人を下回ると予想され(※)、少子化・高齢化の進展が顕著で、高齢化率は市全体の平均が 27.2%のところ、第二小学校区は 34.3%と他の地域に比べ高い数値を示しています。

※「人口推計報告書」（平成 26 年作成）内、小学校区別人口推計より。

②基礎データ（令和 3 年 4 月 1 日現在）

【人口・世帯】

男 1,632 人	女 1,475 人	合計	3,107 人	(市全体 62,951 人)
65 歳以上	1,066 人	高齢化率	34.3%	(市全体 27.2%)
15～64 歳	1,780 人	生産年齢人口比率	57.3%	(市全体 59.2%)
15 歳未満	261 人	年少人口比率	8.4%	(市全体 13.6%)
世帯数	1,383 世帯			(市全体 26,247 世帯)

【自治会】

自治連合会加入自治会数 10 自治会（市全体 89 自治会）

【学校】

白井第二小学校 児童数 男子 52 人 女子 37 人 合計 89 人
学級数 8 学級（特別支援学級 2 学級含む） 教職員数 26 人

③地域の宝

宝物マップ製作より

まちづくり懇談会（ワイワイ広場）において宝物マップの作成を行った（令和3年4月に発行）。その中で自然景観や歴史的な建物等で自慢できるものを抽出した。

【平塚】

①小森城跡 ②カンナ街道 ③下手賀沼 ④滝田家住宅 ⑤八幡神社 ⑥NPO 法人しろい環境塾ベースキャンプ ⑦鳥見神社 ⑧延命寺 ⑨旧平塚分校 ⑩松戸市営白井聖地公園

【今井・名内】

①稲荷神社 ②水塚 ③東海寺跡（今井青年館） ④今井の桜 ⑤鳥見神社 ⑥浅間さま ⑦栗島神社 ⑧東光院 ⑨名内城跡

【小名内・中】

①稲荷神社 ②公民センター ③権兵衛稲荷 ④白井の湯 ⑤八幡神社 ⑥白井第二小学校 ⑦なま街道の水切り場 ⑧庚申塔 ⑨白井工業団地

【富塚・折立】

①大下の太子堂 ②十字の墓 ③西輪寺 ④小金牧資料 ⑤矢の橋 ⑥鳥見神社 ⑦歓喜天 ⑧切られ庚申 ⑨来迎寺（菖蒲まつり） ⑩熊野神社

まちづくりアンケートより

令和3年1月23日（土）～2月10日（水）までに行ったまちづくりアンケートの調査結果により第二小学校区の魅力（好きな場所や良い点自慢できるもの、お気に入りの場所・ものなど主なもの）は次のとおりです。

【自然・静か】

<input type="checkbox"/> 緑が多く自然が豊か。
<input type="checkbox"/> 梨畑や畑、林など自然が豊か。
<input type="checkbox"/> 静かでのどかなところ。
<input type="checkbox"/> 自然が多く木々の緑や鳥などが見られて気持ちがいい。
<input type="checkbox"/> のどかな田園風景、ほどよい田舎、今井の桜が綺麗。
<input type="checkbox"/> 手賀沼・田園風景が良い。
<input type="checkbox"/> 自然が豊かで今井の川沿い（今井の桜）ではイタチやカワセミなどがみられる

【農業・産物】

<input type="checkbox"/> 梨が美味しい。野菜、米が美味しい。
<input type="checkbox"/> 野菜など食べ物に不自由しない。
<input type="checkbox"/> 特に梨は全国の中でも1位だと思う
<input type="checkbox"/> 新鮮な野菜、果物が豊富で安く手に入り食べられる。
<input type="checkbox"/> 特に梨は他県の知人に非常に喜ばれる。

【人とのつながり】

<input type="checkbox"/> 近隣住民との仲が深く防犯にもつながる。
<input type="checkbox"/> 住民の人柄、協力性、絆があり。住民の考え方がおおらか。皆顔見知り。
<input type="checkbox"/> 人が良い。穏やかで働き者の人達。友人や知人が多く会話ができる。
<input type="checkbox"/> 第二小学校の児童は挨拶を返してくれる。お仕事頑張ってくださいと声をかけられとても励みになっている。
<input type="checkbox"/> ご近所の方々が穏やかでトラブルも ² ない。
<input type="checkbox"/> 何事にも真剣に取り組みまとまりがある。地区全般に協力性がある。

【もの・施設】

<input type="checkbox"/> 工業団地があり地元雇用につながっている点も魅力。
<input type="checkbox"/> 散歩するには変化に富んでいて大変良い場所。車が少なく子供との散歩できる
<input type="checkbox"/> 「白井の湯」交流の場所になっているほか新鮮野菜の販売も魅力。
<input type="checkbox"/> 各地区に庚申塔や石の道標などがある。地域の人達が大切にしてきた神社やお寺がある。長く続いている行事や祭りなどがある。
<input type="checkbox"/> お気に入りには旧平塚分校。
<input type="checkbox"/> 少し足をのばせば商業施設も多く生活に困らない。
<input type="checkbox"/> 家の周りは緑豊か。少し出るとニュータウン等があり住むには理想的。

【その他】

<input type="checkbox"/> 生まれ育った場所で多様な接点がありずっと住み続けたい。
<input type="checkbox"/> 田植えなどの行事に参加することにより四季の移り変わりや食育になる。
<input type="checkbox"/> ゆったりと暮らすことができる。
<input type="checkbox"/> 車が混まない。老後も車に乗ることができればこの鳥見神社周辺に住みたい。
<input type="checkbox"/> 住んでいる環境があまり変わらない。

【ご意見】

<input type="checkbox"/> 工業団地、国道 16 号線が非常に混んでいて危険。
<input type="checkbox"/> 公園なども少なく安全な生活ができない。
<input type="checkbox"/> スーパーやドラッグストアなどが小学校付近にできてほしい。
<input type="checkbox"/> 長く住んでいた人と温度差がある。親近感がない。肩書ばかりでなく他人のことも耳に入れて指導してほしい。

2. 地域の課題

①分野ごとの課題

※ 第2回準備会ワークショップで出された課題（令和3年5月）

ワイワイ広場（令和元年7月13日）

キーワード	具体的内容
交通安全	ワークショップ ・公共交通が少ない ・路線バスが少ない ・交通の不便 ・大型車の問題 【通学路】 ・雨水で氾濫 ・歩道がない ・通学路の確保 ・道路が狭い ・道路の雑草 ・PTAだけでなく地域全体で問題解決を ・垣根（土地の）管理不足で車の通行に支障が出ている ・名内地区のバスの出入り ・ロードバイクが危険 ・工業団地への抜け道となって危険
	ワイワイ広場 ・通学路が危ない ・狭い道路 ・歩道がない ・速度制限等 ・市民の足の確保 ・通り抜け車両の問題 ・ナッシー号の利便性の向上

キーワード	具体的内容
生活マナー 環境美化 ゴミ減量・資源化	<p>ワークショップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・畑へのポイ捨てが多い ・ゴミが多い ・不法投棄が多い ・道路等の草刈りができていない為、不法投棄に繋がっている ・自然の中にゴミが多い ・手賀沼にもゴミが ・下水道の整備 ・地下水なので不安 ・ゴミの集積所の動物による被害 ・ゴミの収集箱の設置は自治会か ・高木の処理 ・特定外来種植物（ナガエツルケイトウ）の被害増 ・自然が豊かすぎている ・静かでよい地域の緑を残す
	<p>ワイワイ広場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不審者

キーワード	具体的内容
防 犯	<p>ワークショップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯灯が少なく、暗くて怖い ・消防団のなり手がいない ・地域は顔見知りだが地区外の人が増えて治安に不安 ・農機具の盗難

キーワード	具体的内容
福祉 (高齢者・障がい者支援)	ワークショップ <ul style="list-style-type: none"> ・高齢化 ・老々介護 ・独居老人の増 ・高齢者の買い物 ・交通手段のない人の対処 ・高齢者が外出しにくい ・子育てに不安 ・民生委員がいない地域あり ・福祉の相談を身近で
	ワイワイ広場 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢化が進んでる

キーワード	具体的内容
外国人との共生	ワークショップ <ul style="list-style-type: none"> ・外国人とのふれあい方 ・外国人（大人）との交流がない ・外国人は生活ルールがわからない ・外国人の問題を他の外国人が解決

キーワード	具体的内容
伝統文化 【景観】	ワークショップ <ul style="list-style-type: none"> ・今井の桜が心配 ・今井の桜の保存（お金がかかる） 【第二小区の良いところ】 景観を残したい 工芸品の開発
	ワイワイ広場 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の宝に気づく ・地域の歴史的価値を伝える

キーワード	具体的内容
地域活性化 (農業関係)	<p>ワークショップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業の将来継続が不安 ・ 高齢化による離農 ・ 後継者不足 ・ 耕作放棄地が増えている ・ 直売所を増やしたら ・ 貸農園は ・ コブ白鳥の食害 ・ イノシシが迫っている
	<p>ワイワイ広場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農作放棄地

キーワード	具体的内容
住民同士の交流	<p>ワークショップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人と人のつながりがあまりなくなってきた ・ 区長が間に入ってつなげている ・ 区に入らない人がいる抜ける人もいる ・ イベントの周知が大変 ・ 人を増やすイベントの開催 ・ 駐車場の確保 ・ 会話ができる場が必要 ・ 子供会の復活
	<p>ワイワイ広場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自治会の脱会問題 ・ 地域交流がない

キーワード	具体的内容
地域環境	<p>ワークショップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工業団地周辺に住居・飲食店が少ない ・駐車場（工業団地）がないと通にくい ・商店街が減ってきた（後継者がいない） ・空き家が増えてる（危険で不安） ・空地のオーナー制はどうか ・宅地化が必要か ・後継者がいない（墓じまい問題）
	<p>ワイワイ広場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家が多い

キーワード	具体的内容
その他	<p>ワークショップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減ってきている ・過疎化している ・人口を増やしたい ・人口が少ない ・土地の利用の制限 ・人口増が難しい ・子供の声が聞こえない（小学生が減ってきている） ・若い人に住んでもらいたい ・若い人の定住促進 ・地区の役員不足
	<p>ワイワイ広場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世代間ギャップ ・若い人がこの地域を出ていってしまう

②地域団体の課題

※ アンケートによる（令和3年2月実施）

【1】自治連合会白井第二小学校区支部

団体の課題 ①人、②もの、③お金、④その他	① 1年交代が8地区、2年交代が2地区となっている。
団体の将来展望	10自治会はそれぞれ地区行事等で独立しているが、第二小学校区全体を見据えた事業を行っていきたい。
団体活動を通して感じる 地域課題	支部で行う事業が共通の課題となっているが、検討を十分にすることが必要がある。

【2】民生委員・児童委員

団体の課題 ①人、②もの、③お金、④その他	① 民生・児童委員のなり手がいない。
団体の将来展望	他の地区団体（子ども会、婦人会等）との関わりを積極的に持ち、情報をお互いに提供し合うようになるのではないか。
団体活動を通して感じる 地域課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外からの児童・生徒の受入体制 ・ 自転車で通学している中学生の安全確保 ・ 子ども同士での遊びが困難（家が離れている）

【3】白井市立白井第二小学校

団体の課題 ①人、②もの、③お金、④その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特色ある活動をする場合、指導者、資金等が不足することがある。 ・ イベント実施に係る交通手段不足 ・ 駐車場の確保。
団体の将来展望	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域と一体化した教育活動の実現 ・ 地域の中の情報発信活動
団体活動を通して感じる 地域課題	学区内にある自然や歴史など魅力ある資源等を、地域の中に広め活用していく。

【4】白井第二小学校区地区社会協議会

<p>団体の課題 ①人、②もの、③お金、 ④その他</p>	<p>①推進員になる人が減ってきた。 具体的な行事に参加する人が決まってしまっている。 (ボランティアだから強制はできない)</p>
<p>団体の将来展望</p>	<p>地域の連携において、福祉面が中心になるので、ますます必要とされる団体だが、まちづくりの視点から協力して楽しくやっていく雰囲気になっていく必要がある。</p>
<p>団体活動を通して感じる 地域課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・将来を考えて必要と思われる事でも、今何とか間に合っているために、自助（家庭だけの自助）から互助、共助、公助への意識が薄い。 ・保守的な人々が多いので、新しいことを創造していくことに消極的。 ・若い人々に、子どもの活動が盛んになるべき年代だが、高齢者が動かざるを得ない状況がずっと続いている。 ・問題を出しても、どうせダメだろうというあきらめ感があり、新しいアイデアが生まれにくい

【5】一般社団法人白井工業団地協議会

<p>団体の課題 ①人、②もの、③お金、 ④その他</p>	<p>(1) 上水道の整備 ・地下水汚染がみられる中、工業団地に上水道の整備を望むものである。</p> <p>(2) 幹線道路の整備（新設道路の早期整備、歩道の整備、定期的な路面補修など） ・工業団地アクセス道路の早期整備完了と桜台地区からの構想道路の早期の整備着手とともに、工業団地内の幹線道路の歩道の整備や細部にわたる舗装面の定期的な補修を望むものである。</p> <p>(3) 雨水排水施設の整備 ・雨水排水施設が整備されていない地区の計画的な施設整備や台風等の大雨時の冠水対策の早期実施を望むものである。</p> <p>(4) 路線バスの拡充（便数の増便、路線の延伸） ・路線バス及び市営バスの増便とともに、路線バスの第2工業団地への乗り入れ（路線延長）を望むものである。</p> <p>(5) 公民セ10ターの機能拡充 ・公民センターにおいては、会員向けの講習会のほかに地域の方も参加できるセミナーやイベント（展示会、</p>
---------------------------------------	--

	<p>合同企業説明会など)などの開催に向け、Wi-Fiの整備とセミナー・イベント専用ルームの整備を望むものである。</p> <p>(6) 地域との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工業団地周辺の地域との交流や地域活性化に向けた取組みを連携して行うとともに、市内小中学校とのキャリアを教育の支援を通じた交流を推進するものである。
<p>団体の将来展望</p>	<p>当協議会は、これまでの会員相互の親睦交流事業、労働安全衛生推進事業、各種技能講習等実施事業、福利厚生支援事業及び産学連携推進事業などを拡充しながら推進し、組織力の強化を図るとともに、地域の伝統や文化の伝承の支援、キャリア教育の支援、防犯、防災、交通安全活動及び環境保全活動の協同実施、農商工連携事業の試みなどを地域や地域の各種団体等と協働して行い、地域の活性化にも積極的に貢献していきたい。</p>
<p>団体活動を通して感じる 地域課題</p>	<p>(1) 地元就業・雇用の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白井工業団地には、約300社が立地し7,000人以上が就労しているが、このうち市内在住者は、900人以下で13%程度となっており、地元雇用が少ない状況である。 <p>(2) 認知度の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白井工業団地は、県内最大規模の内陸工業団地で優良企業が立地しており、また、当協議会は、創設から50年以上にわたり活動をしてきたものの、それぞれ地域における認知度は高くない状況である。 <p>(3) 地域の連帯感の醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工業団地周辺地域との交流が一部地域にとどまっております、地域の住民団体などとの交流がほとんどない状況である。 <p>(4) 農業とのコラボレーションの創造</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工業団地内には、製造業や卸・小売業やサービス業などの様々な企業が操業しているが、地域の基幹産業である農業とのコラボレーションがない状況である。 <p>(5) 行政や関係団体等との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元自治体や公共公益団体等との関わりが一部事業にとどまっております、多方面にわたる総合的な連携が希薄となっている。

【6】おはなしのたまたまばこ

団体の課題 ①人、②もの、③お金、 ④その他	
団体の将来展望	現在の環境で、コツコツ続けていきたい
団体活動を通して感じる 地域課題	特になし

【7】白井市消防団第三分団

団体の課題 ①人、②もの、③お金、 ④その他	<p>①少子化、高齢化、農業等からサラリーマンなどへの職業の変化などにより消防団員のなり手が不足しているほか、昼間市内にいないなど、火災等非常時に出動できる体制が整わない。</p> <p>②装備については、市から支給されるが近年市内に4台あったポンプ車が平塚東部を除き小型ポンプ積載車両に変更（第三分団では富塚部）されている。小型ポンプも使用年数が長くなっているものが増えてきており、火災時に長時間使用する場合、途中で不具合が生じる事例が生じるなどしている。火災の規模や消火まで数日を要するような火災などでは、ポンプ車を複数台配備しないと消火栓等の設備がない地区では消火活動が円滑に行えない恐れがある。</p> <p>③装備等の維持管理費は、市からの委託金で賄えるが、団員が活動する際の経費として区（自治会）から消防団に支給している地区もあるが、区の規模等により金額の差がある他、区（自治会）に加入していない世帯からの協力が得られないなどの課題がある。</p> <p>④団員数の減少により、部そのものの存続が現状の体制では難しい状況になっている地区もあることから、部の再編等も検討する必要性が生じている。</p>
団体の将来展望	災害等非常時に組織的に地域を守る団体として、活動に対する地域の理解、協力が得られることが組織を維持していくためには不可欠。
団体活動を通して感じる 地域課題	従前は消防団には1度は入団するような流れがあったため、消防団活動に対する住民の理解、協力が自然とできていたが、最近は消防団がなぜ必要なのかと疑問を呈する方、他から移住してきた方は消防団そのものを知らない方、自治会に加入しない方もおり、防災に対する意識の共有が図れていないと感じることがあります。

【8】高齢者クラブ中つくし会

団体の課題 ①人、②もの、③お金、④その他	① 役員のなり手が無い。役員負担が多い。 ③ 補助金の増額
団体の将来展望	会員の友愛活動、社会貢献、健康づくりなど
団体活動を通して感じる地域課題	行政、自治会の連携が必要

【9】NPO法人しろい環境塾

団体の課題 ①人、②もの、③お金、④その他	① 活動者の高齢化による後継者不足 ③ 機材・備品購入資金の不足
団体の将来展望	2020年に20周年を迎えたが、しろい環境塾の認知度が向上し、新入会員も増えつつある。
団体活動を通して感じる地域課題	時代と共に、休耕地や荒れた林地が増加し、里地里山環境が悪化している。どうしたら良いのか。

【10】白井第二小学校PTA

団体の課題 ①人、②もの、③お金、④その他	④ 少子化による家庭数減で、人、お金も減ってしまうのではないかとされる
団体の将来展望	無理のないPTA活動 継続してやる役員さんを増やして楽しいPTA活動
団体活動を通して感じる地域課題	第二小学校区内の少子化による家庭数減少 特認校なので学区外から通う児童もいるが、学区外の家は学区内の事まで把握できないと思う。(危険箇所など)

【11】青少年相談員連絡協議会

<p>団体の課題</p> <p>①人、②もの、③お金、 ④その他</p>	<p>①仕事が多忙で、会議や活動に参加できない相談員が多く、若くて子供・世話好きな人がほしい。</p> <p>・ボランティアは毎回個人のネットワークで協力要請しているが、安定的に確保したい。</p> <p>・参加者が増えない傾向がある。」</p>
<p>団体の将来展望</p>	<p>色々な人が持つ知識や能力を活かし活動を充実させたい。まずは青少年相談員の名前、存在を地域に知ってもらうことから始めたい。</p>
<p>団体活動を通して感じる 地域課題</p>	<p>子供たちのコミュニケーション力の不足→挨拶の習慣づけが必要。</p>

【12】平塚東区・平塚西区

<p>団体の課題</p> <p>①人、②もの、③お金、 ④その他</p>	
<p>団体の将来展望</p>	
<p>団体活動を通して感じる 地域課題</p>	<p>地区周辺の不法投棄、高齢化</p>

【13】中区

<p>団体の課題</p> <p>①人、②もの、③お金、 ④その他</p>	<p>主な事業のほとんどは世襲制の様なものなので将来は縮小していくのでは？</p>
<p>団体の将来展望</p>	
<p>団体活動を通して感じる 地域課題</p>	

【14】中峠団地自治会

団体の課題 ①人、②もの、③お金、④その他	会員の高齢化
団体の将来展望	今までの事業計画の継続
団体活動を通して感じる地域課題	会員の高齢化により全世帯参加がむずかしい。 世代交代

【15】折立区

団体の課題 ①人、②もの、③お金、④その他	① 地区内人口の高齢化と共に少子化 ② 産業である梨栽培の後継者育成 都市インフラ（道路、水路、水道、下水道等）整備のための多額の費用
団体の将来展望	① 農家（主に梨栽培者）の後継育成 ② 少子化の対策－市の抱える問題と同様“魅力あるまち”づくり “コンパクト・シティー”の利点を生かした都市(街)づくり
団体活動を通して感じる地域課題	① 高齢化と少子化の対策： 若年層は農家を継承する割合が減少、地区外に就労場所を求めている。 ② 地区インフラの整備 1. 地区内道路と排水路の整備 <ul style="list-style-type: none"> ● 昭和後期に整備した水路の未了部分の早期整備実現。これにより道路排水の確保と共に環境整備に寄与する（公共下水道区域外のため合併浄化槽の整備促進が必要－環境負荷の軽減） 2. 弁天池の清掃・整備 <ul style="list-style-type: none"> ● 区域外からの排水等で池内に多量の土砂等の堆積が本来の溜池又は調整池の機能を成していない。また、少量の降雨により池が溢水し近隣に浸水被害をもたらす(国道16号線下の配管整備要) ● 市として「弁天池」の機能を位置づける必要がある。

	3. 白井市水道事業の促進による飲料水の安定供給 都市計画道路の整備促進による国道16号線の渋滞緩和 (七次台から桜台～工業団地経由)と市内アクセスの向上
--	---

【16】 富塚区

団体の課題 ①人、②もの、③お金、 ④その他	当地区は会員同志の親睦から始めたいと思う。
団体の将来展望	当地区では班ごと自治会を退会している。 (現在5の班の退会)理由は、自治会に入会していても、何も変わらないから。
団体活動を通して感じる 地域課題	現状を見る限り、当地区はまだ離脱する班があると思う。 (市からも自治会に介入しなければ、何々とあれば自治会としても動きやすいと思う)

【17】 白井工業団地自治会

団体の課題 ①人、②もの、③お金、 ④その他	高齢化の進む中での自治会の役員の人選問題
団体の将来展望	現在の維持継続
団体活動を通して感じる 地域課題	ゴミの集積場所の問題

【18】 小名内

団体の課題 ①人、②もの、③お金、 ④その他	集会の参加者の減少、役員選出が難しい、会員の減少、 当番引き受け困難世帯の増加、神社の老朽化、石碑の風化(資金不足)
団体の将来展望	加入世帯の減少、高齢化
団体活動を通して感じる 地域課題	世帯の高齢化、世代交代できない。消防団の後継者不足、 高齢者単独世帯の増加、農地の荒廃 空家の増加も懸念される

【19】今井

団体の課題 ①人、②もの、③お金、 ④その他	人の減少と行事内容
団体の将来展望	自治会への参加減少
団体活動を通して感じる 地域課題	年配者が増え、集まるのが難しい

【20】名内区

団体の課題 ①人、②もの、③お金、 ④その他	氏子や世帯数が減少傾向にある 神社の老朽化
団体の将来展望	高齢化
団体活動を通して感じる 地域課題	若者などの人口が減少傾向にあり、自治会役員等の人選が負担になってくる。

③地域団体の活動

※ アンケートによる（令和3年2月実施）

【1】自治連合会白井第二小学校区支部

強み・自慢・売り	各地区の代表として、地域の実情はよく理解している。
組 織	自治会で構成。 支部長・副支部長・会計・監査。
主な事業 ①事業名称 ②目的・内容等 ③参加者 ④運営・協力体制 ⑤課題・将来展望	①防犯事業 青色防犯パトロール ② 第二小学校区の安全安心のため、毎月2回夕方から1時間程度パトロールを行う。 ③ 各地区の防犯指導員と自治会の有志。 ④ 公民センターの協力あり ⑤ 防犯指導員の研修が必要となっているため、その時期が7月頃となるため、各地区防犯指導員を2名の登録とし、任期をずらして2年にする必要がある。 ① 防災事業 ② 防災の意識を高めるため。内容は「防災倉庫をのぞいてみよう」や「災害 命を守るための行動とは」のチラシの配布。 ③ 第二小区の市民。 ④ 10自治会長を中心に、公民センターの協力あり。 ⑤ 参加者を増やすこと。

【2】民生委員・児童委員

強み・自慢・売り	第二小学校区では親との同居が多く、ご近所では大体どこの家のお年寄りなのか、また、どこの家の子どもなのかがみんなわかっていて、地域全体で見守っているような傾向にある。
組 織	東部地区（第一小・第二小・桜台小学校区） 総数18名、主任児童委員2名を含む。 欠員2名。
主な事業 ①事業名称 ②目的・内容等 ③参加者 ④運営・協力体制 ⑤課題・将来展望	生活上の困りごとや心配ごとに関する相談に応じ、必要な支援を受けられるよう専門機関につなぐ役割を行っている。 ① 地域への訪問（見守り）活動 ① 心配ごと相談の相談員 ① 学校訪問 ① 米寿祝い品の配達 など

【3】白井第二小学校

強み・自慢・売り	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模校の特色を生かした、全校活動に力を入れている。 ・地域と密接に関わりながら、全ての教育活動を進めている。
組 織	<ul style="list-style-type: none"> ・県費職員14名（校長・教頭・学級担任・専科・養護教諭・事務職員・栄養職員） ・白井市職員7名（介助員・学校補助教員・読書活動推進補助教員・日本語指導教員・用務員）
主な事業 ① 事業名称 ② 目的・内容等 ③ 参加者 ④ 運営・協力体制 ⑤ 課題・将来展望	<ul style="list-style-type: none"> ・児童教育活動

【4】白井第二小学校区地区社会協議会

強み・自慢・売り	定期的な毎年実施している行事があり、子供たちに対する行事と高齢者に対する両方の行事をもっている。
組 織	会長・副会長（2名）・会計・広報（4名）を中心に理事会があり、推進員が各地区から出ている。
主な事業 ① 事業名称 ② 目的・内容等 ③ 参加者 ④ 運営・協力体制 ⑤ 課題・将来展望	<ul style="list-style-type: none"> ①「あんたが大将」 ②昔遊びとグランドゴルフの指導 ③子供（第二小の児童） ①「ふれあい食事会」 ②年1回 ③全域の高齢者 ①「いきいきサロン」 ②各地区で1回ずつ ③高齢者 <p>その他要請に応じて、「赤い羽根募金」、「福祉体験活動（車イスの扱い指導）」、「白井音頭指導（第二小）」、公民センターとの協力行事（ほっこり市・ばらっばまつり）</p>

【5】一般社団法人白井工業団地協議会

<p>強み・自慢・売り</p>	<p>白井工業団地協議会は、1970年10月に発足し、進出企業の親睦・交流事業や関係機関との連絡調整の場として活動を開始し、2010年（平成22年）4月には、一般社団法人となって、活動の範囲を広げ今日に至っている。</p> <p>当協議会の会員数は、2020年12月現在、正会員及び賛助会員を合わせて223社で関連企業を含めると260社以上となっていて、専任の事務局を設けて安定した組織体制による運営となっている。</p> <p>白井工業団地には、鉄鋼業、プラスチック製品・金属製品・非鉄金属製品・一般機械器具・精密機械器具・木製品及び食料品などの製造業や運輸業、金属材料等卸業、建築・土木工事業、建築・土木資材機器等リース業、産業廃棄物処理業、クリーニング業など、多種多様な業種の事業所が約300社操業しており、千葉県内で最大規模の内陸工業団地となっている。</p> <p>当協議会の活動は、会員同士の親睦交流を図ることをはじめ、企業活動における諸課題の解決を図る「活動する協議会」として、明瞭で確実な運営により多種多様な事業を推進し、地域経済の活性化などに貢献している。</p>
<p>組 織</p>	<p>当協議会の役員構成は、理事30人、監事2人となっており、理事のうち、代表理事1人、副代表理事3人、専務理事1人（事務局長）とし、これを3役とし、理事会及び3役会は、定例で開催している。</p> <p>また、各種事業を推進するため、「渉外総務委員会」、「産業振興・地域交流推進委員会」、「労働安全衛生推進委員会」、「環境整備・交通対策委員会」の4つの委員会と「青年部」を設置して、分野毎の取組みを行っている。</p> <p>さらに、白井工業団地を7つのブロックに分け、それぞれにブロック幹事・副幹事を配置し、地域の意見や課題などの把握と解決を図っている。</p> <p>なお、（一社）船橋労働基準協会に団体加入しており、白井支部担当役員を設け、労働安全衛生の普及と労働災害の防止などを図っている。</p>

<p style="text-align: center;">主な事業</p> <p>①事業名称 ②目的・内容等 ③参加者 ④運営・協力体制 ⑤課題・将来展望</p>	<p>(1) 親睦交流事業（親善野球大会、賀詞交歓会など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会員企業やそこで働く従業員の親睦と交流を促進し、連帯意識の高揚などを図っている。 <p>(2) 各種技能講習事業（フォークリフト運転技能講習、玉掛け技能講習、クレーン運転技能講習、ガス溶接技能講習など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 従業員の資質向上を図るとともに、有資格者による作業の徹底などを図ることにより、労働災害の防止と労働安全衛生意識の高揚を図っている。 <p>(3) 福利厚生等支援事業（合同健康診断、合同インフルエンザ予防接種、井戸水の水質検査など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業が多数となっていることから、従業員の健康増進を図るため合同して各事業を行っている。 <p>(4) 労働安全衛生推進事業（全国安全週間、全国衛生週間、年末年始無災害運動など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 労働災害を防止するため、労働基準監督署や（一社）船橋労働基準協会と連携し労働安全衛生に関する知識の普及と意識の高揚を図っている。 <p>(5) 地域連携・支援事業（納涼盆踊り大会、春と秋の工業団地内一斉清掃・ごみゼロ運動、白井高校や市内小中学校のキャリア教育支援事業、職業体験の支援など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の伝統の継承や生活環境の保全などを図るため、白井工業団地自治会と連携して納涼盆踊り大会やごみゼロ運動を実施するとともに、白井高校や市内中学校のキャリア教育の支援（助成金など）や工場見学などを通して地域の小学校の学習支援を積極的に図っている。 <p>(6) 駐車場運営事業（交通安全、路上駐車対策として）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工業団地内における路上駐車を防止するため、駐車場を確保してその運営を行うとともに、各企業や出入業者等への交通マナーの普及などを図っている。 <p>(7) 白井工業団地産業振興センター運営事業（コンビニ・ローソンの誘致及びサテライト相談、知財総合支援相談の開催など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 当該施設を整備し、各企業の経営、労務や知的財産に関する相談を専門家を招いて定期的を開催するとともに、コンビニエンスストアを誘致して地域の購買環境の利便性を確保している。 <p>(8) 防犯事業（長期休業期間中の防犯パトロールなど）</p>
--	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・工業団地内の窃盗事件などを防止するため、企業の長期休業期間(5月の連休、夏季休業、年末年始の休業など)に警備会社によるパトロールを実施するとともに、各企業に防犯対策の実施や防犯意識の高揚などを図っている。 <p>(9) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月の会報の発行やホームページの運用などにより、情報の共有と積極的な情報発信を行うとともに、関係機関との連携により、都度様々な事業を行っている。
--	--

【6】おはなしのたまてばこ

強み・自慢・売り	“細く長く、第二小と共に！”をモットーに続けています。
組 織	
主な事業 ①事業名称 ②目的・内容等 ③参加者 ④運営・協力体制 ⑤課題・将来展望	① 白井第二小学校での読み聞かせ「おはなしのたまてばこ」 ② 月2回、朝の読書タイムに教室に伺って、絵本や紙芝居を読む。子ども達に少しでも本の楽しさを知ってもらいたいと願い27年目になる。

【7】白井市消防団第三分団

強み・自慢・売り	災害等非常時に地域の安全を組織的に守れる。
組 織	<p>消防団は、消防組織法第9条に基づいて市町村に設置される消防機関です。白井市消防団は第一分団、第二分団、第三分団の3つの分団に分かれており、第二小学校区は第三分団（一部第一小学校区河原子部が含まれます）に属します。</p> <p>組織：団長1人、副団長3人（各分団の区域から1人）、本部長6人（各分団の区域から2人）、第三分団長1人、第三副分団長3人（①②③から1人ずつ）、各部（部長・班長・団員）</p> <p>（①富塚部・中部・折立部②今井部・名内部・小名内部③平塚東部・平塚西部・河原子部）</p> <p>各部定員 15人 現状3年1月現在（富塚部12人 今井部11人 名内部13人 小名内部2人 平塚東部16人 平塚西部14人 河原子部4人）</p> <p>機能別消防団員（火災等非常時のみ活動する団員）8人（主に小名内部OB）</p>
主な事業	① 火災等出動 ② 火災時に消防署に協力し、水利から小型ポンプ、ポンプ車（平

<p>①事業名称 ②目的・内容等 ③参加者 ④運営・協力体制 ⑤課題・将来展望</p>	<p>塚東部のみ)での水の送水や火点までの距離のある場合、水の中継を行うほか、消火活動に必要な交通整理等の後方支援を行います。場合によっては直接消火活動を行う場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消火終了後、再燃の恐れがなくなるまで火災が発生した区域を担当する部が、火災現場の監視活動を行っています(消防署の最終確認が終了するまで)。 ・台風、水害等の際の警戒活動 ・行方不明者等の捜索活動：警察等の要請により、行方不明者の捜索活動等に協力しています。 <p>③消防団員</p> <p>④火災の場合は、火災の規模により第1次出動、第2次出動等の範囲が定められていますが、現場では指揮本部が設置され、指揮本部の指揮により必要な活動を団長・副団長等の指示により出動した各部が協力して行っています。</p> <p>⑤少子化、高齢化等により各部の団員が減少、サラリーマン等で昼間市内にいない団員が増加し、災害等の出動が難しい部が多くなってきているなど活動そのものが停滞傾向にある。 これらの課題を解決するため、消防団員の不足する部に災害等非常時のみ出動できる機能別消防団員(消防団OB)の制度を設けたが、根本的な解決まで至っていない。</p> <p>①訓練</p> <p>②火災等緊急時に備え、夏季・冬季の2回、小型ポンプ、ポンプ車の操作、水の中継、消火栓、無線等の取り扱い訓練、雨天等の場合は救命講習等を実施しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・操法大会：ポンプ等の操作技術向上のため、隔年で市全体で小型ポンプ操法・ポンプ車操法の大会を白井市消防団全体で開催しています。 ・日常点検：緊急時に機器が正常に作動するよう、毎月ポンプ、車両等の点検動作確認を実施しています(各部により頻度等は異なる(業務委託契約により月2回以上の点検となっています))。 ・防火水槽等管理：防火水槽周辺の草刈り、水槽点検等を各部が実施しています。2年に1度消防団本部による各部の装備等の確認が実施されています。 <p>③消防団員</p> <p>④訓練等は市消防団、日常点検は各部</p> <p>①啓発</p> <p>②火災予防運動等の啓発を各部ごとに行っています。団長の指示により消防団全体で実施。</p> <p>①行事等参加</p> <p>②各区(自治会)の要請により、神社の行事、地区の行事等に参加し、警備等に当たっています。</p>
--	---

【8】高齢者クラブ中つくし会

強み・自慢・売り	中つくし会は、仲間づくり、社会参加の場
組 織	・60歳代から90歳までの会員83人(男44人、女39人) ・役員は会長1人、副会長1人、会計1人、芸能担当1人
主な事業 ①事業名称 ②目的・内容等 ③参加者 ④運営・協力体制 ⑤課題・将来展望	①社会奉仕活動 ②社会奉仕の日に伴う集会所・神社・通学路・幹線道路沿い等の清掃活動 ③活動時20人程度参加 ④会で運営、自治会が協力 ⑤高齢者が多数のため参加者限定、会員の高齢化に伴い、活動内容の縮小 ①女性部の活動 ②ゲーム・歌・お茶会 ③毎回10人程度参加

【9】NPO法人しろい環境塾

強み・自慢・売り	旧平塚分校に事務所、同平塚に作業拠点(ベースキャンプ)を有し、主に白井市内の里地里山の環境保全活動を行う。週3日に1日平均30人のボランティアが活動している。活動には5台の車両と機材を保有し、機動力を備えた組織である。
組 織	① 里山保全部 ② 農業支援部 ③ 市民交流部 ④ 子どもの環境教育部 ⑤ 施設管理部 ⑥ 事務局を置く
主な事業 ①事業名称 ②目的・内容等 ③参加者 ④運営・協力体制 ⑤課題・将来展望	①運動公園の森維持管理作業 ①たんぼの学校 ①親子で稲作を学ぶ ①里山まつり 秋に年1回 音楽会その他のイベントを平塚で開催 ①各種体験講習会 ①そば・小麦の栽培体験講習 ①手賀沼船上観察会

【10】白井第二小学校PTA

強み・自慢・売り	他の学区と比べて家庭数が少ないので、顔と名前を憶えやすい。全家庭が参加している。
組 織	73（世帯数）＋教職員。 本部役員＝会長、副会長2名、幹事4名、会計監査1名 総務委員会＝本部役員、支会長4名、各委員会部長2名 理事会＝総務委員会、環境整備部委員3名、学級・研修部委員11名
主な事業 ①事業名称 ②目的・内容等 ③参加者 ④運営・協力体制 ⑤課題・将来展望	①夏季パトロール ②夏休み期間中の好きな日時に回れる範囲で危険箇所などがないか、パトロールする ③児童・保護者 ④支会長（校外指導部） ⑤家庭数減少でパトロール日数が増えるかもしれない

【11】青少年相談員連絡協議会

強み・自慢・売り	メンバーが持っているものを活かし、長年継続して実施してきた活動実績。
組 織	31人（第20期青少年相談員）のうち、第二小学校区は3名。 任期：3年間 年齢層：20歳代～50歳代
主な事業 ①事業名称 ②目的・内容等 ③参加者 ④運営・協力体制 ⑤課題・将来展望	①相談員ポスト ②第二小学校に相談員ポストを設置し、みんなからの相談に答えていました。 ⑤現状、活動が出来ていないため（相談員ポスト含む）、2021年度は、公民センターを利用させていただきお泊まり会を計画している。

【12】平塚東区・平塚西区

強み・自慢・売り	地域のつながりが強い 神社等の行事の継続 (平塚東西で分かれているがすべて一緒に活動)
組 織	平塚東西 区長2・区長代理2 監査2・会計2 基金管理：監査2会計2 東 (7班) 西 (6班)
主な事業 ①事業名称 ②目的・内容等 ③参加者 ④運営・協力体制 ⑤課題・将来展望	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみゼロ運動 ・八坂神社祭礼 ・鳥見神社祭礼 ・大般若経読会、等

【13】中区

強み・自慢・売り	近所まわりがほぼ知り合い
組 織	地区在住
主な事業 ①事業名称 ②目的・内容等 ③参加者 ④運営・協力体制 ⑤課題・将来展望	<ul style="list-style-type: none"> ・庚申講 (既婚男性) ・子安講 (子供のいる女性) ・お囃子同好会 ・お歩射 (氏子) ・夏秋祭り (氏子)

【14】中峠団地自治会

強み・自慢・売り	会員の移動が少ない為、住民のコミュニケーションが深い住民どうしの付き合いが長い
組 織	会長 1班（監事） 市環境委員 防犯指導員 副会長 2班（監事） 環境指導員 防犯指導員 会計 3班（監事） 市環境委員
主な事業 ①事業名称 ②目的・内容等 ③参加者 ④運営・協力体制 ⑤課題・将来展望	<ul style="list-style-type: none"> ・新年会 ・役員会 ・グランドゴルフ ・総会 ・ゴミゼロ運動

【15】折立区

強み・自慢・売り	<p>①寺(来迎寺)、神社(熊野神社)の双方を構える地域で、歴史もある区域。 *元禄14年(1701年)に折立村が火災のため神社・寺および村が焼失し、村等の起源が不明である。</p> <p>②折立菖蒲園があり、5月の“菖蒲祭り”には区内のみならず多くの参加者がみえる。</p> <p>③白井市の特産品‘梨’の栽培に注力している。</p> <p>④区の中を国道16号線が通り、また464号線も近く、北総線へのアクセスも便利で交通の便には恵まれている。</p> <p>⑤“のどかで緑のある地区”で自然にも恵まれている。</p>
組 織	<ul style="list-style-type: none"> ●区長、班長(4班)、生活環境委員、防犯委員、道路整備委員、周辺環境委員、 ●区内を4班に分け市等の情報を伝えている。他に地区自営消防団を組織している。 ●区域としては約80件の区であり、情報伝達は早い。過去には‘子供会’があり、神輿行事など実施した
主な事業 ①事業名称 ②目的・内容等 ③参加者 ④運営・協力体制 ⑤課題・将来展望	<ul style="list-style-type: none"> ●ごみゼロ(通学路清掃等含む)：不法投棄の収集・道路清掃、49名程度、区内有志 ●弁天池清掃事業：池の除草・清掃、20名程度、有志、ヘドロ堆積物の撤去が課題、“親水公園”等の新たな目的設定が必要(公有地一過去は農業用溜池) ●排水路清掃作業：水路清掃・樹木の整理等、30名程度、

	<p>区内有志、水路内体積土砂の撤去および整備が必要（水</p> <ul style="list-style-type: none"> ●路改修含め課題) ●防犯活動：区内の安全・安心の確保、年5回程度、第二小学校区内、防犯委員・班長等 ●菖蒲園祭り・清掃作業：5月の祭り・定期的な清掃整備、120名程度、菖蒲園祭り実行委員会 ●秋の祭礼：1年の作物の収穫を祝う行事、20名程、宮内、高齢化・参加者の減少化 <p>御歩射：本来は年頭で豊作・安全を願う行事一区の取り決め事を話し合う場（賀詞交換会）、20名程、氏子、参加者の減少化</p>
--	--

【16】富塚区

強み・自慢・売り	<p>地区の班によっては月1回男性女性それぞれの親睦会を1回も休みなく、40年続いている。</p> <p>男性は年1回の旅行も続けている。</p>
組 織	<p>区長、他</p> <p>(地区をA・B・C・Dに分けている)</p>
主な事業 ①事業名称 ②目的・内容等 ③参加者 ④運営・協力体制 ⑤課題・将来展望	<p>・市とその他からの回覧の配布</p> <p>協力体制はあると思うが、何か始めようとする話が出ると、議論にならず消える。</p>

【17】白井工業団地自治会

強み・自慢・売り	<p>高齢ながらも、まとまりのある会である。</p>
組 織	<p>会長 顧問 班長 防災委員会 副会長 会計 防犯委員</p> <p>防災委員 事務局 会計監査</p> <p>生活環委員 協議会連絡係</p>
主な事業 ①事業名称 ②目的・内容等 ③参加者 ④運営・協力体制 ⑤課題・将来展望	<p>・賀詞交歓会</p> <p>・ゴミゼロ</p> <p>・忘年会 ほか</p>

【18】小名内

強み・自慢・売り	希薄になりつつあるが、ご近所の顔が見える関係がある。
組 織	区長、区長代理、班長4人、評議員3人、班員27戸、社総代、土地改良役員、統計委員、共済
主な事業 ①事業名称 ②目的・内容等 ③参加者 ④運営・協力体制 ⑤課題・将来展望	【地区行事】 ・元旦祭 ・初集会 ・おびしや、大師様 ・ごみゼロ ・みやなぎ ・浅間様 ・祭り（秋の例大祭） ・暮掃除 【神社関係】 ・お札配布（晦日払い、氏神様、新年礼） ・土地改良関係 ・役員会、集金

【19】今井

強み・自慢・売り	特になし
組 織	区長、区長代理、組長4組、神社責任者
主な事業 ①事業名称 ②目的・内容等 ③参加者 ④運営・協力体制 ⑤課題・将来展望	・ごみゼロ（役員のみ） ・神社、集会所そうじ、（全員参加） ・神社祭り（役員のみ）

【20】名内区

<p>強み・自慢・売り</p>	<p>名内には鳥見神社（産砂）と栗嶋神社があり、栗嶋神社では1月3日には祭事が開催されお守りなどの販売がある。また3月3日の節句の日には人形の供養があり、地元や近隣などから人形やお雛様等が持ち込まれる。</p>
<p>組 織</p>	<p>自治会役員は、区長、区長代理、寺世話人、神社総代等の役員で構成されている。</p>
<p>主な事業 ①事業名称 ②目的・内容等 ③参加者 ④運営・協力体制 ⑤課題・将来展望</p>	<p>地区行事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初集会 ・おびしゃ ・大師様 ・ごみゼロ運動 ・浅間様 ・祭り（秋の礼祭） ・4月・12月掃除

④アンケート調査結果

【アンケートの実施概要】

名 称	白井第二小学校区まちづくりアンケート
目 的	白井第二小学校区の住民の暮らし、地域活動、地域課題、これからのまちづくりへの意見・意向などを把握し、これからの小学校区単位のまちづくりの検討に活用する。
対 象	白井第二小学校区在住の18歳以上の男女822人
抽出方法	令和2年12月31日現在の住民基本台帳より無作為抽出
調査期間	令和3年1月23日(土)～2月10日(水)の19日間
方 法	郵送配布・郵送回収
回 収 率	28.5% (有効回収数234件)

※まちづくりアンケート調査結果は、公民センターだよりにて報告しています。

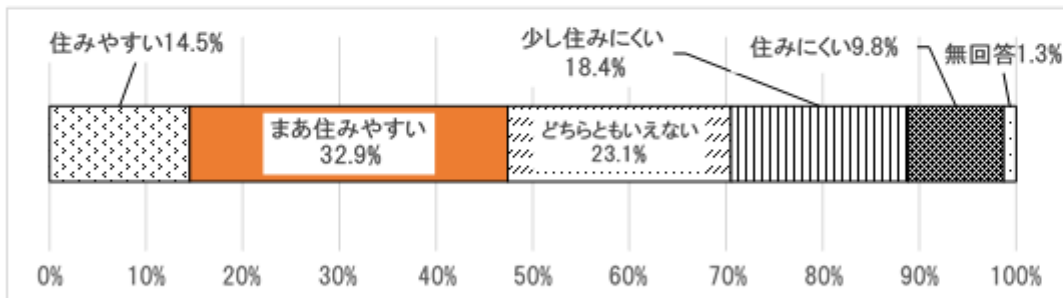
第二小学校区まちづくりアンケート調査結果より

これからの小学校区単位のまちづくりの検討に活かすため、地域在住の18歳以上の822名を対象にアンケートを実施しました。

(調査期間：令和3年1月23日から2月10日まで 有効回収数：234件 回収率：28.5%)

① 住みやすさ

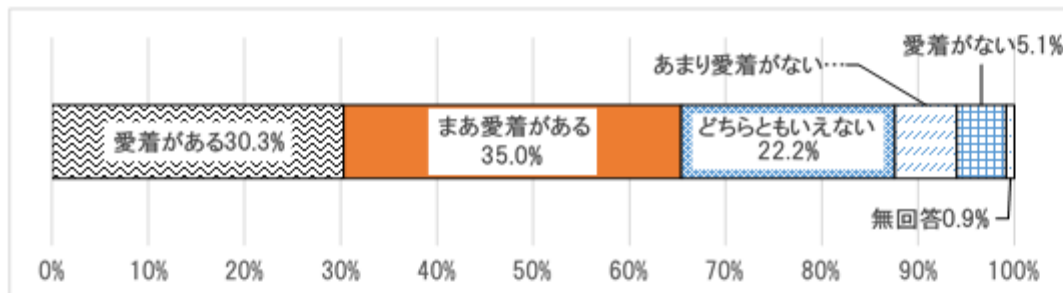
第二小学校区の住みやすさについてどう思いますか。



約半数が
住みやすい

② 愛着

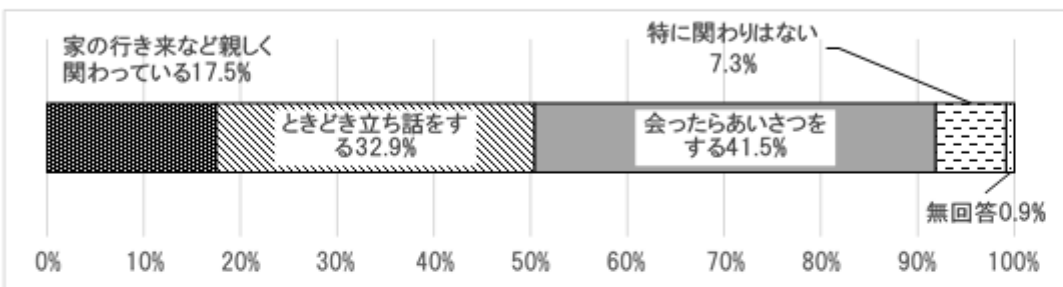
第二小学校区に愛着を感じていますか。



6割強の方が
愛着を感じている

③ 地域との関わり

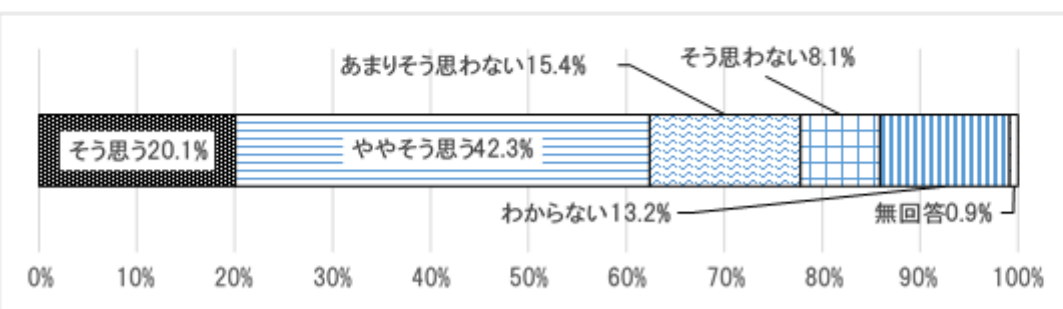
ふだん地域の方とどの程度の関わりがありますか。



会ったらあいさつ
をするが40%強

④ つながり

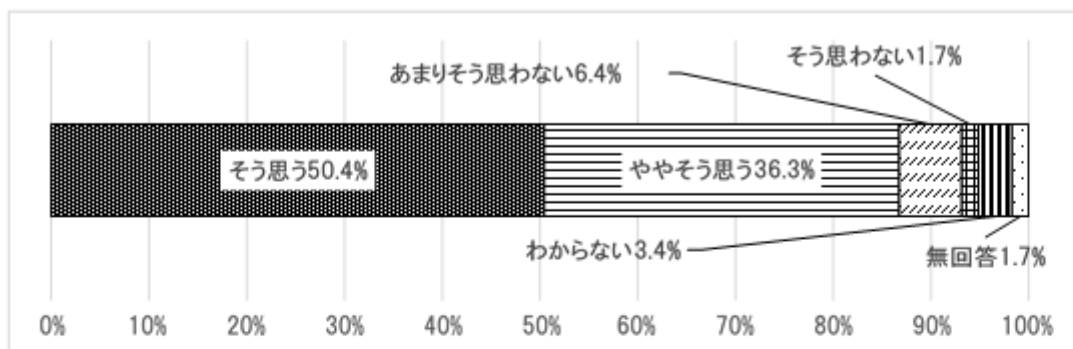
地域の人々のつながりが薄れてきていると思いますか。



6割強の人が
つながりが薄れて
いると思っている

⑤つながりの必要性

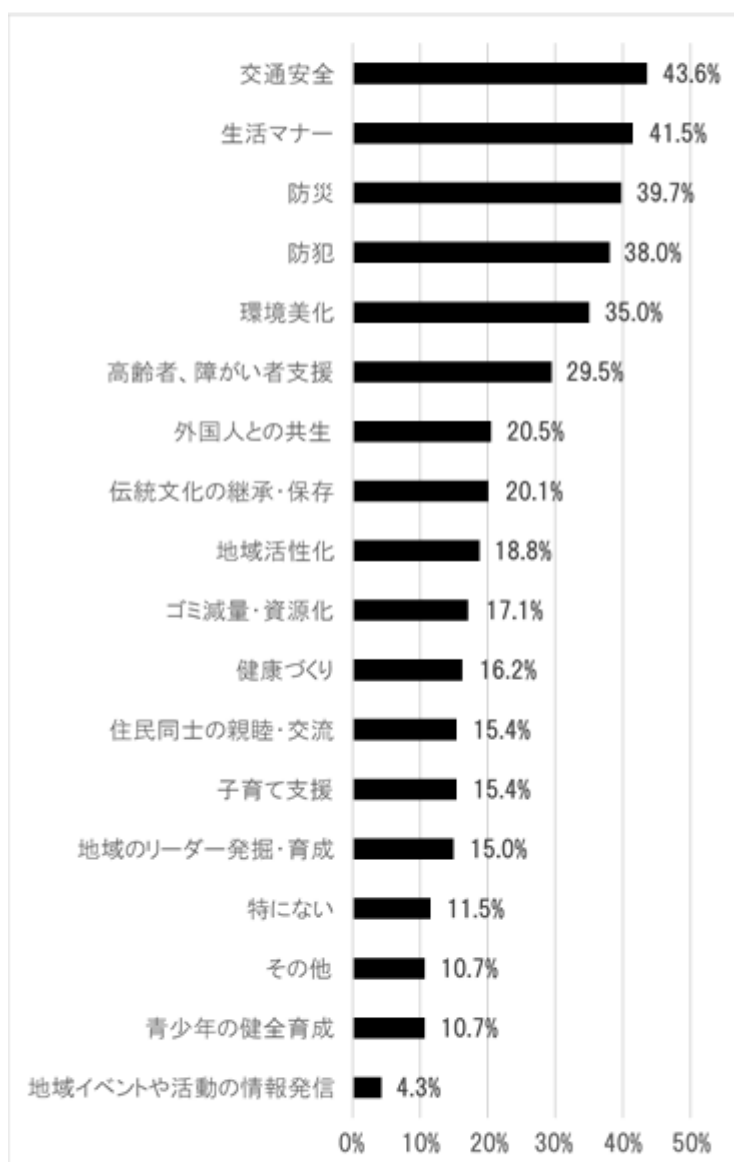
地域の人々のつながりは必要だと思いますか。



9割弱の方が
つながりは必要
だと思っている

⑥第二小学校区の地域課題

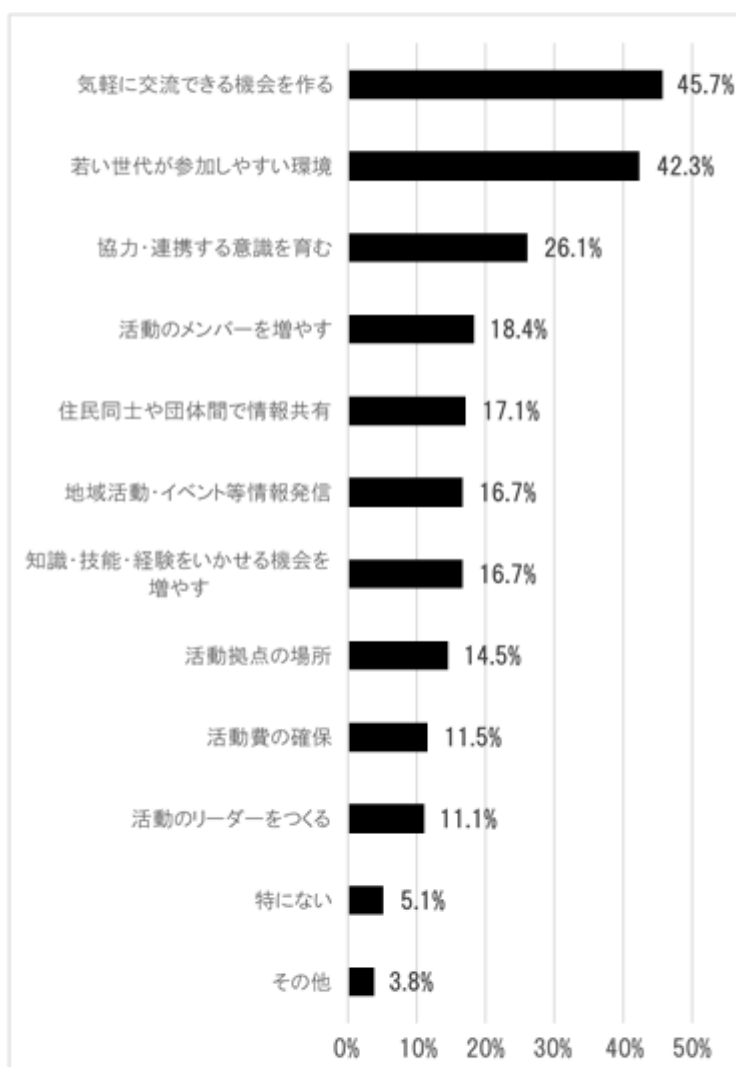
第二小学校区にお住まいになり、あなたが感じている地域課題はどんなことですか。(複数回答)



交通安全、生活マナー、防災、防犯、
環境美化が多く挙げられている

⑦地域活動を盛んにするため必要なこと

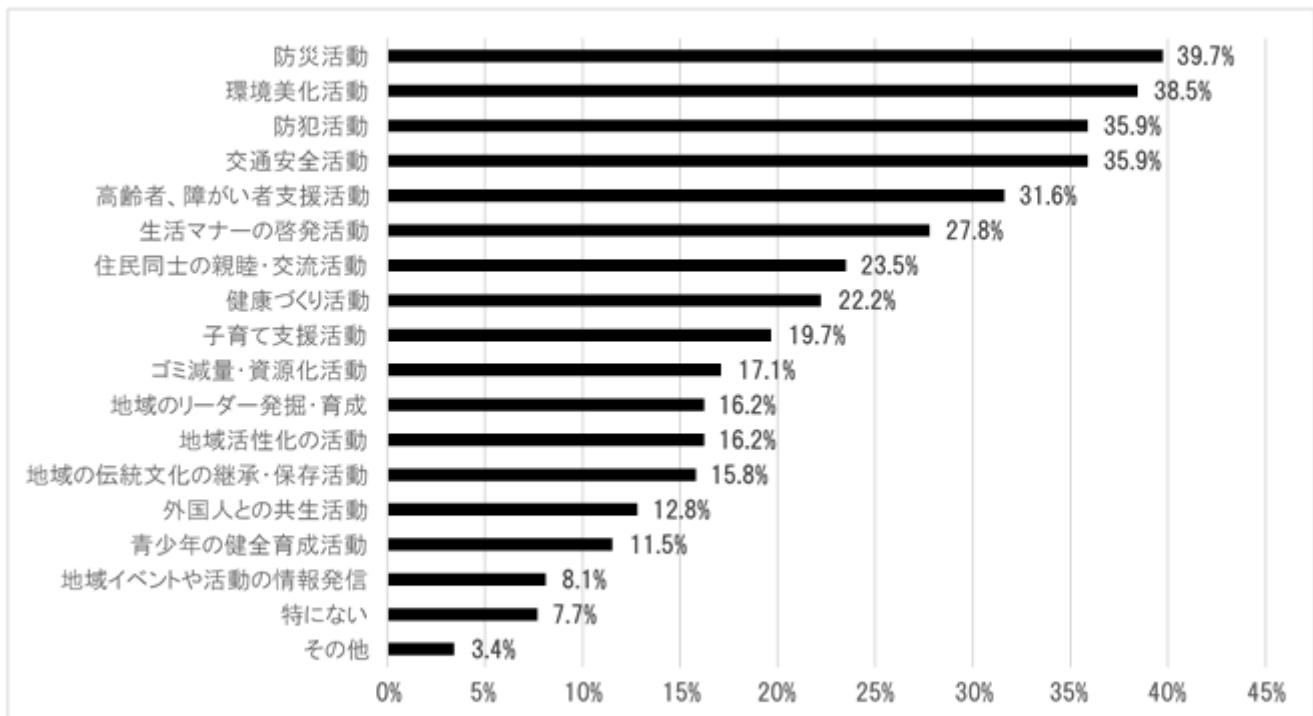
第二小学校区の地域活動を盛んにしていくために、これから必要なことは何だと思いますか。(複数回答)



上位は「気軽に交流できる機会を作る」
「若い世代が参加しやすい環境を作る」
が顕著に多く、「地域で協力・連携する意
識を育む」と続いている

⑧これから地域で取り組むべきこと

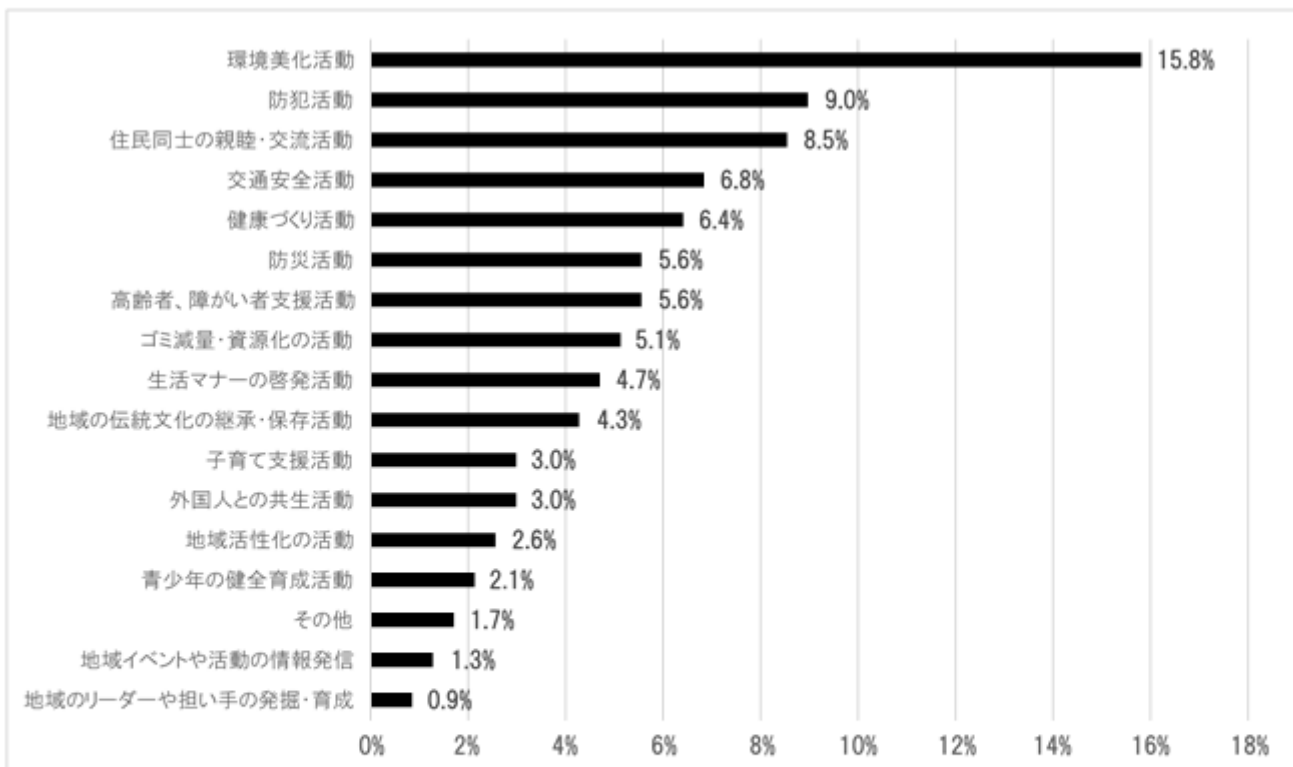
第二小学校区で住みよいまちにしていくために、これから地域（住民）が中心となって取り組むことはどんなことだと思いますか。（複数回答）



上位に「防災活動」、「環境美化活動」、「防犯活動」、「交通安全活動」と続いている

⑨これから協力・参加していきたい活動

あなたがこれから協力・参加していきたい活動があればいくつでも選んでください。



「環境美化活動」が顕著に多く、「防犯活動」「住民同士の親睦・交流活動」と続いている

3. まちづくりの将来像と基本方針

《将来像》

『伝統と新しさが調和するみどりの里』

白井第二小学校区の特徴を踏まえ、連綿と続く地域のコミュニティ、豊かな自然環境を生かした農業、地域に残る様々な行事や歴史的事象を守り、工業団地の技術革新や住んでいる人にも新しいものに向かう希望を表し、みどりは第二小学校の校歌の歌い出しにもあり、自然の豊かさを表現しています。最後の「里」は、まちよりゆったりとしたイメージが第二小学校区にはあると「里」にしました。

《基本方針》（基本方針とは分野ごとの目標、方針を定めるものです）

○安心安全なまちづくり

交通安全、防災、防犯の事業を行うことにより、安心安全に暮らせる地域を目指す。

○美しい景観と伝統文化を大切にすまちづくり

ごみの減量・資源化、景観の保全・環境美化、伝統文化の継承を行うことにより魅力ある地域を目指す

○みんなが交流し、助け合うまちづくり

住民同士の交流、外国人との共生、支え助け合うことにより温かさが感じられる地域を目指す。

○地域を元気にすまちづくり

地域の活性化に向けた活動と開かれた組織運営により元気な地域を目指す。

4. 取り組み分野、事業目標、事業名、取り組み内容など

凡例：○は実施年度、

基本方針	テーマ	取組み事業名	取り組み内容	実施主体	実施年度と予算			
					R3年度	R4年度	R5年度	
安心安全なまちづくり	交通安全	ながら見守り	仕事や散歩中に見守りを行う	【安心・安全部会】 自治連合会支部 地区消防団 第二小PTA 工業団地協議会 まちづくりプロジェクト	○	○ —	○3万	
		交通安全指導	学校周辺交差点の児童の見守り		○	○1万	○1万	
			交通安全教室の実施(警察等の協力が必要)				○ —	
			登下校の見守り(PTAの協力で月1程度)			○ —	○ —	
	防 災	学校と連携した防災訓練	学校と連携した訓練の実施				○ —	
			地域ぐるみで防災強化、炊き出し避難を学ぶ				○3万	
		防災・災害学習会	救急救命・AED講習の実施			○ —	○ —	
		防災倉庫の確認	防災倉庫の確認の実施		○ —	○6万	○6万	
		マニュアルの作成の検討	防災マップの作成				○ —	
			自宅でできる防災マニュアル			○ —	○ —	
	災害時の援護について検討	災害時の援護体制、独居高齢者の情報の共有			○ —			
	防 犯	ながら見守り	仕事や散歩中に見守りを行う	○	○ —	○3万		
		青色パトロール	巡回の増(週一)時間帯の変更、併せて不法投棄の防止を図る	○1万	○7万	○1万		
		子ども110番の協力者増	人が居ることをアピール		○ —	○ —		
		空き家マップの作成の検討	調査が必要、自治会、地区社協と調整			○ —		
		防犯カメラの設置の検討	不法投棄の防止を兼ねて事業者と協働で			○ —		
	小 計					1万	14万	17万

基本方針	テーマ	取り組み事業名	取り組み内容	実施主体	実施年度と予算				
					R3年度	R4年度	R5年度		
美しい景観と伝統文化を大切にすまちづくり	ごみの減量 資源化	ごみゼロ運動の充実	まちピカ大作戦を活用し実施、ポイ捨てをさせない啓発	【環境・文化部会】 自治連合会支部 しろい環境塾 体験農園 高齢者クラブ中つくし会	○	—	○		
			日頃からゴミを拾う習慣を啓発		○	7万	○		
		資源回収運動への参加	有価物の団体をつくり補助金をいただく		○	—	○		
	景観 環境美化	花の街道づくり	カンナ、水仙、彼岸花、あじさいを植え、散策経路等を整備		○	—	○		
			下手賀沼の土手の整備(草刈)			○	2万		
			金山落の土手の草刈			○	1万		
	伝統文化	保存	お囃子保存			○	—		
			神社仏閣の境内等の環境整備		○	—	○		
			地区の歴史を伝える 伝承			○	—		
		宝物マップの活用	PRと看板の設置			○	3万		
			巡りながら(ごみ拾いもしながら)勉強(樹木・植物の名前等)		○	—	○		
	小 計					0	15万	8万	

基本方針	テーマ	取り組み事業名	取り組み内容	実施主体	実施年度と予算			
					R3年度	R4年度	R5年度	
みんなが交流し、助け合っまちづくり	住民同士の交流	夏まつり	第二小学校校庭で第二小学校区全体の盆踊り大会を実施する 外国人の交流も兼ねる 小学校児童の発表も入れる	【交流・福祉部会】 自治連合会支部		○30万	○30万	
		ほっこり市・まんぷく広場	主催 公民センター 事業の継続	民生・児童委員		○	○	
		第二小児童世代間交流ばらっぱまつり	主催 地区社協 (昔遊び、グランドゴルフ)	地区社会福祉協議会 青少年連絡協議会		○	○	
	外国人との共生	イベント交流会	主催 国際交流協会 お互いが知り合えるよう文化を理解	工業団地協議会 第二小学校		○	○	
	福祉	福祉情報センターの設置	ネットワークやボランティアなどの情報の収集 「地区社協を拠点に考える」	第二小学校PTA 高齢者クラブ中つくし会			○ —	
		高齢者 買い物支援	主催 地区社協	おはなしのたまてばこ まちづくりプロジェクト		○	○	
	小 計					0	30万	30万

基本方針	テーマ	取り組み事業名	取り組み内容	実施主体	実施年度と予算		
					R3年度	R4年度	R5年度
地域を元気にするまちづくり	地域活性化	魅力ある第二小区の紹介	景観のいい写真、絵の展示	【総務・広報部会】 まちづくりプロジェクト		○ ー	○ ー
		第二小区カレンダーの作成	第二小区の魅力の発信として公募で写真や情報を集め、12か月1枚のカレンダーを印刷し、各家庭、区域以外にも配布する		○4万	○5万	○5万
		広報の発行	年4回発行		○1万	○1万	○1万
	総務	組織運営			○9万	○25万	○29万
	小 計					14万	31万
予 算 合 計					15万	90万	90万

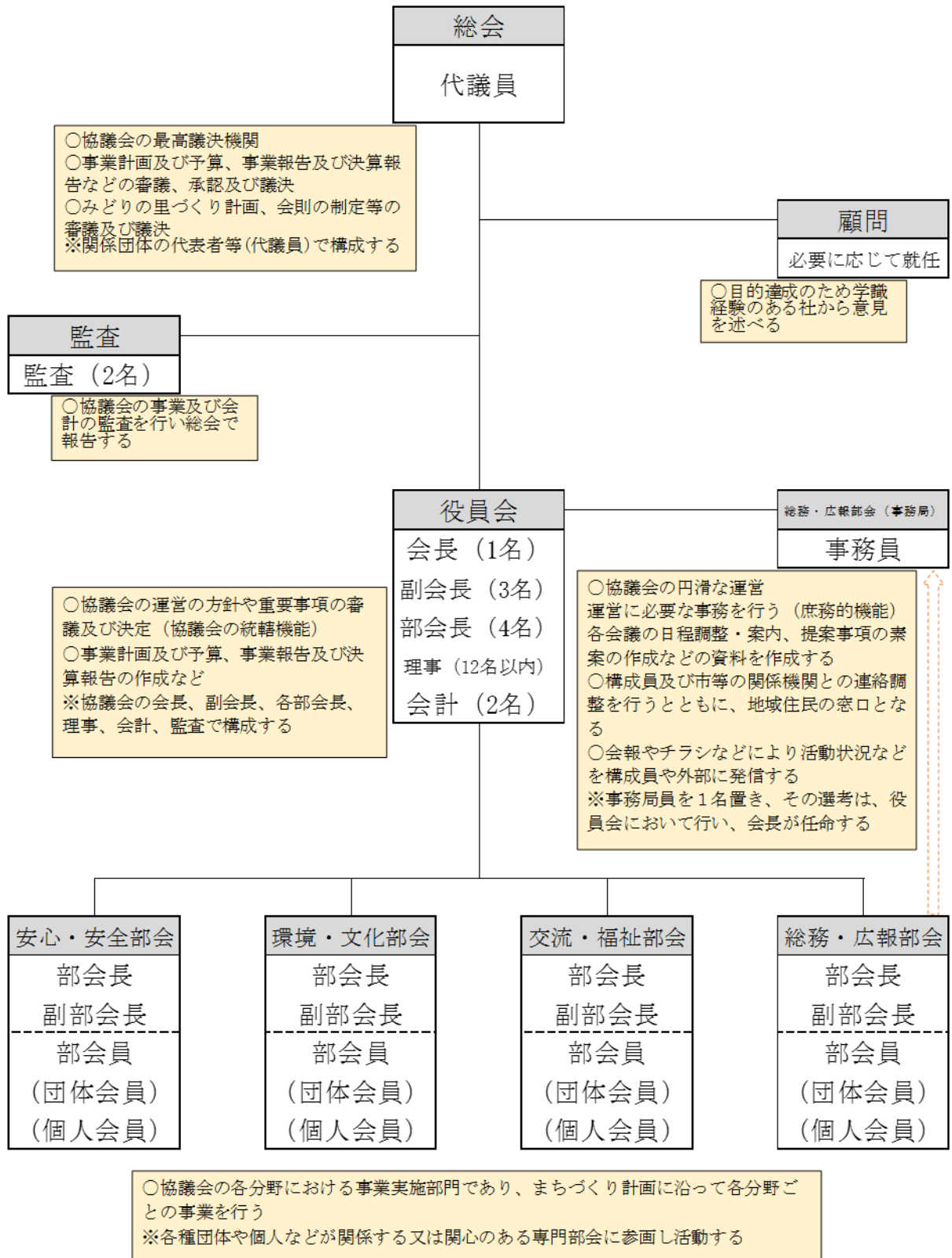
テーマ別予算額一覧

○印は実施予定

テーマ	取組事業名		実施年度と予算		
			R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度
交通安全	ながら見守り		○	○ —	○ 3 万
	交通安全指導	学校周辺交差点での見守り	○	○ 1 万	○ 1 万
		交通安全教室の実施			○ —
		登下校の見守り		○ —	○ —
防 災	学校と連携した防災訓練				○ —
	地域ぐるみで防災を学ぶ				○ 3 万
	防災・災害学習会			○ —	○ —
	防災倉庫の確認		○ —	○ 6 万	○ 6 万
	防災マニュアルの作成の検討				○ —
	自宅でできる防災マニュアルの作成の検討			○ —	○ —
	災害時の援護についての検討				○ —
防 犯	ながら見守り		○	○ —	○ 3 万
	青色パトロール		○ 1 万	○ 7 万	○ 1 万
	子ども 110 番の協力者増			○ —	○ —
	空き家マップの作成の検討				○ —
	防犯カメラの設置の検討				○ —
小 計			1 万	1 4 万	1 7 万

テーマ	取組事業名	実施年度と予算		
		R3年度	R4年度	R5年度
ごみの減量 資源化	ごみゼロ運動の充実	○ ー	○7万	○ ー
	資源回収運動への参加			○ ー
景観 環境美化	花の街道づくり		○5万	○5万
伝統文化	保存	○ ー	○ ー	○ ー
	宝物マップの活用	○ ー	○3万	○3万
小 計		0	15万	8万
住民同士の 交 流	夏まつりの検討・実施	○ ー	○30万	○30万
	(ほっこり市・まんぷく広場)		○	○
	(第二小児童世代間交流) (ばらっばまつり)		○	○
外国人との 共 生	(イベント交流会)		○	○
福 祉	福祉情報センターの設置			○ ー
	(高齢者 買い物支援)		○	○
小 計 () 内は他実施主体あり		0	30万	30万
地域活性化	魅力ある第二小区の紹介		○ ー	○ ー
	第二小区カレンダーの作成	○4万	○5万	○5万
	広報の発行	○1万	○1万	○1万
総 務	組織運営	○9万	○25万	○29万
小 計		14万	31万	35万
合 計		15万	90万	90万

5. 白井第二小学校区みどりの里づくり協議会組織図



6. 白井第二小学校区みどりの里づくり協議会 設立までのあゆみ

年 度	実 施 内 容 (時期)															
平成28年度	<p>◆第二小学校区の意見交換会の開催 (3/25) 内容：第二小学校区内の組織団体の活動紹介、地域の認識把握、グループに分かれての意見交換・発表を行った</p>															
平成29年度	<p>◆アンケート調査及び懇談会の開催 (4つのエリアに分けて実施)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地 区</th> <th>アンケート</th> <th>懇談会</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平塚</td> <td>実施せず</td> <td>6/10、2/17</td> </tr> <tr> <td>富塚、折立</td> <td>1/25</td> <td>実施せず</td> </tr> <tr> <td>今井、名内、小名内</td> <td>8/10</td> <td>2/24</td> </tr> <tr> <td>工業団地、中、中峠団地</td> <td>7/13</td> <td>9/30</td> </tr> </tbody> </table> <p>各地区から出された主な意見は「カンナ街道の再生」「防犯パトロール」「魅力ある第二小学校区へ」「交流の場がほしい」等々</p> <p>◆カンナ街道の再生 (5/20、5/27) 内容：街道沿線のカンナ周辺の草取り及びカンナの足し植えを行った</p> <p>◆青色防犯パトロールの実施 内容：毎月2回(第二、第四木曜日の夕方1時間程度)地区内のパトロールを実施(2月から開始し全4回)</p>	地 区	アンケート	懇談会	平塚	実施せず	6/10、2/17	富塚、折立	1/25	実施せず	今井、名内、小名内	8/10	2/24	工業団地、中、中峠団地	7/13	9/30
地 区	アンケート	懇談会														
平塚	実施せず	6/10、2/17														
富塚、折立	1/25	実施せず														
今井、名内、小名内	8/10	2/24														
工業団地、中、中峠団地	7/13	9/30														
平成30年度	<p>◆青色防犯パトロールの実施 内容：毎月2回(第二、第四木曜日の夕方1時間程度)地区内のパトロールを実施(全24回)</p> <p>◆カンナ街道の再生 (5/20、6/17 全2回) 内容：街道沿線のカンナ周辺の草取り及びカンナの足し植えを行った</p> <p>◆第二小学校花壇の再生 (6/16) 内容：花壇の草取り及び土の入替え並びに花植えを行った</p> <p>◆交流イベント「ほっこり市」の開催 (12/8) 内容：落語や懐かしの写真上映会、模擬店などで交流</p> <p>◆交流イベント「まんぷく広場」の開催 (11/10～3/23) 全9回 内容：1日限りの市民がシェフの食堂を開催(1回25食限定)</p>															
平成31年度 (令和元年度)	<p>◆青色防犯パトロールの実施 内容：毎月2回(第二、第四木曜日の夕方1時間程度)地区内のパトロールを実施(全24回)</p> <p>◆カンナ街道の再生 (4/29、6/27) 内容：街道沿線の草取り及びカンナの植え付けを行った</p> <p>◆第二小学校花壇の管理 (6/8、11/2) 内容：花壇の草取り等の管理を行った</p> <p>◆スポーツを通じた交流事業「卓球をしよう」の開催 (全22回) 内容：運動不足の解消とスポーツを通じた交流</p>															

	<p>◆懇談会「ワイワイ広場」の開催 1回目(7/13)「住みよい魅力あるまちづくり」をテーマに話し合いを行った ⇒ 「宝物マップ」の制作へ発展 2回目(10/26)「もっと知ろう第二小区」をテーマに関係団体各々の活動報告と地域の課題解決について話し合った</p> <p>◆ワイワイ広場地図分科会の開催 (8/13、9/27、11/9、1/18、全4回) 内容：第二小学校区の宝物マップ作成のための会議</p> <p>◆交流事業「ほっこり市」の開催(12/14) 内容：落語、人形劇、第二小学校区オリジナルかるた、模擬店等で交流</p> <p>◆交流事業「まんぷく広場」の開催(10/26～2/22)全7回 内容：1日限りの市民がシェフの食堂を開催(1回25食限定)</p>
令和2年度	<p>◆「宝物マップ」(発行)(4/1) 内容：第二小区を4つのエリアに分け神社仏閣と歴史的風致等をA3版フルカラーで紹介</p> <p>◆青色防犯パトロールの実施(全18回) ※コロナにより4,5,6月は中止。 内容：毎月2回(第二、第四木曜日の夕方1時間程度)地区内のパトロールを実施(全24回)</p> <p>◆カンナ街道の再生(6/3、7/18の全2回) 内容：街道沿線のカンナ周辺の草取りを行うとともにカンナ街道起点付近にカンナ花壇の制作を行い、その後草取りを実施</p> <p>◆第二小学校花壇の管理(11/21) 内容：花壇の草取り及び土の入替え並びに花植えを行った</p> <p>◆スポーツを通じた交流事業「バドミントンをしよう」の開催(全10回) 内容：運動不足の解消とスポーツを通じた交流</p> <p>◆「第二小学校区まちづくり学習会」の開催(9/26) 内容：小学校区単位のまちづくりに関する基礎知識の習得や他市の事例等を学んだ ⇒ 小学校区まちづくり協議会設立準備会の発足につながった</p> <p>◆交流事業「ほっこり市」(コロナ感染拡大防止のため中止) ◆交流事業「まんぷく広場」(コロナ感染拡大防止のため中止) ※各事業ともコロナの感染状況により判断した。</p> <p>◆準備会委員の募集 内容：公民センターだより10/1号及び広報しろい11/1号に記事掲載・説明会を開催(11/14)</p> <p>◆委員の選出・依頼(11/14) 内容：区域内各自治会・団体から選出。22団体26名に依頼</p> <p>◆設立準備会の開催 第1回設立準備会(12/19) 内容：役員の人選、規約の制定、アンケート調査について承認 第2回設立準備会(3/27)</p>

	<p>内容：各自治会・団体の活動報告の発表、アンケート調査の概要報告発表</p> <p>◆アンケート調査の実施（1/23～2/10） 内容：第二小学校区内在住18歳以上の822人を対象に地域課題や今後の取り組み等全24項目について調査。234件回収、回収率28.5%。</p> <p>◆設立準備会役員会議の開催 第1回役員会議（1/16） 内容：今後の進め方、まちづくり協議会についての共通認識を確認した</p> <p>第2回役員会議（2/6） 内容：組織（構成や人数等）について協議した</p> <p>第3回役員会議（2/20） 内容：第二小学校区内の状況確認及び委員各々の思いについて確認した</p> <p>第4回役員会議（3/13） 内容：第2回準備会の議題等検討及びアンケート結果について確認した</p>
令和3年度	<p>◆青色防犯パトロールの実施（4月～3月） 内容：毎月2回（第二、第四木曜日の夕方1時間程度）地区内のパトロールを年間24回実施予定）</p> <p>◆第二小学校花壇の管理（6/12）実施 内容：花壇の植栽・草取り等を行った</p> <p>◆カンナ街道の再生（6/27、8/21） 内容：街道沿線のカンナ周辺の草取り及びカンナの足し植え等を行った</p> <p>◆交流事業「ほっこり市」（コロナ感染拡大防止のため中止）</p> <p>◆交流事業「まんぷく広場」（コロナ感染拡大防止のため中止） ※各事業ともコロナの感染状況により判断した。</p> <p>◆設立準備会の開催 第3回設立準備会（5/1） 内容：校区内の地域課題について及び将来像について協議した</p> <p>第4回設立準備会の開催（5/29） 内容：まちづくり協議会に関する確認、市からの財政支援、目指す姿「白井第二小学校区の将来像」について協議した</p> <p>第5回設立準備会の開催（6/26） 内容：「交通安全・防災・防犯」「生活マナーやごみ等環境関連」「伝統文化や福祉、地域交流など」主な3分野に分けて取り組み事業について討議した</p> <p>第6回設立準備会の開催（7/30） 内容：「交通安全・防災・防犯」「生活マナーやごみ等環境関連」「伝統文化や福祉、地域交流など」主な3分野における実現度について討議した</p> <p>第7回設立準備会の開催</p>

	<p>(8/28コロナにより延期→8/27→9/3→10/2)</p> <p>内容：基本方針、推進体制について確認及び承認並びに追加会員募集のチラシ案の承認、配布の承認を得た</p> <p>第8回設立準備会の開催（10/23）</p> <p>内容：基本方針、推進体制及び案内啓発チラシの内容・配布について確認及び承認を得た。会則案を協議し一部修正を行った</p> <p>第9回設立準備会の開催（11/13）</p> <p>内容：会則、推進体制及びまちづくり計画について確認及び承認を得た</p> <p>代議員学習会の開催（12/11）</p> <p>内容：代議員の学習会（まちづくり協議会の目的、事業計画、会則等について）</p> <p>第10回設立準備会の開催（12/25）</p> <p>内容：専門部会の開催、事業計画について協議、総会に向けて最終確認を行った</p> <p>設立総会（1/15）予定</p> <p>◆役員会議の開催</p> <p>第5回役員会議（4/17）</p> <p>内容：第3回準備会の会議の方法、進め方について検討した（グループワークで地域の課題の洗い出し、キャッチコピーの創出等）</p> <p>第6回役員会議（5/15）</p> <p>内容：第4回準備会の会議の方法、進め方について検討（補助金の説明、まちづくり計画、将来像、課題解決と魅力創出等）</p> <p>第7回役員会議（6/12）</p> <p>内容：第5回準備会の会議の方法、進め方について検討（グループ分けをして課題抽出と解決方法、魅力創出等グループ発表）</p> <p>第8回役員会議（7/17）</p> <p>内容：第6回準備会の会議の方法及び進め方について、設立スケジュールについて検討</p> <p>第9回役員会議（8/17）</p> <p>内容：次回準備会の会議の方法及び進め方について検討</p> <p>第10回役員会議（9/11）</p> <p>内容：協議会会則について、協議会の組織と推進体制について検討</p> <p>第11回役員会議（9/25）</p> <p>内容：組織、推進体制、会則案、追加会員募集チラシの検討</p> <p>第12回役員会議（10/9）</p> <p>内容：推進体制、会則案、追加会員募集チラシの検討</p> <p>第13回役員会議（10/30）</p> <p>内容：会則の内容精査、希望部会の意向調査及び取組事業の内容</p>
--	---

	<p>確認を行った</p> <p>第14回役員会議 (11/20) 内容：代議員の推薦、各部会の会議開催について、今後の進め方、役員人事の協議</p> <p>第15回役員会議 (12/18) 内容：各専門部会名簿及び役員案等の協議、まちづくり計画の協議、設立総会に向けての会則等の精査等</p> <p>第16回役員会議 (1/8) 内容：設立総会に向けた最終確認</p>
--	--

白井第二小学校区まちづくり協議会設立準備会委員（設立総会時）

番号	所 属 団 体	氏 名	役職名
1	中区 区長	山崎正司	
2	中峠団地自治会 会長	酒井正男	
3	折立 区長	川鍋敏夫	
4	富塚区 区長・まちづくりプロジェクト（青パト・宝物マップ）	森山光男	
5	白井工業団地自治会 会長	山本忠昭	
6	小名内 区長	小松正信	副会長
7	今井 区長	岡田純一	
8	名内区 区長	山崎嘉秋	
9	平塚東区 区長	山崎一之	
10	平塚西自治会 会長	大井信幸	
11	民生委員児童委員	福田孝一	
12	白井第二小学校区地区社会福祉協議会 副会長	小林正継	会 長
13	高齢者クラブ中つくし会 会長	小林清隆	
14	青少年相談員連絡協議会	川上達也	
15	白井第二小学校PTA 会長	永井英朋	書 記
16	白井第二小学校 校長	伊藤忠昭	
17	白井市消防団第三分団 分団長	川上利一	書 記
18	白井工業団地協議会 事務局長	染谷敏夫	副会長
19	NPO法人しろい環境塾 理事長	渡邊康夫	広 報
20	おはなしのたまてばこ 代表	赤瀬幸子	
21	体験農園 主宰	海老原 進	
22	まちづくりプロジェクト（宝物マップ・カナナ街道）	滝田 潔	
23	まちづくりプロジェクト（青パト・宝物マップ）	富澤好由	
24	まちづくりプロジェクト（まんぷく広場・ほっこり市）	山崎洋子	
25	まちづくりプロジェクト（まんぷく広場・カナナ街道他）	山本敏伸	事務局長

支 援 員

1	公民センター長	松岡正純
2	副センター長	折山郁子
3	公民センター	中島真五
4	公民センター	金井 正
5	市民活動支援課職員 第二小区担当	高橋昂希

白井第二小学校区
みどりの里づくり協議会

〒270-1406

白井市中98-17（白井市公民センター内）

TEL 047（492）5266

FAX 047（498）4235